

園だより

『今月の保育のめあて』

☆彡 梅雨時の健康に留意して、室内・
戸外遊びを楽しむ。



6月の予定

- 6日(水)・20日(水) 0歳児身体測定
- 12日(火) 歯科検診
- 18日(月)～22日(金) 1・2歳児身体測定
- 21日(木) お誕生会
- 25日(月) お話会
- 27日(水) 避難訓練



5月20日・河北地域ライフ・サポートセンターさんの協力を得てかほく保育園専属のさつま芋畑を確保できました。

苗の本数は24株です。

10月の初旬頃になると芋ほりが出来るように苗を植えさせて頂きました。秋には園児とお家の方と芋ほりが出来る事を楽しみにしておりますね。



今日は乳幼児期にとっての家族の関わりについて書いてみますね・・・

幼い子どもは非常に未熟な存在で、自分自身で命を守ったり生活を維持したり出来ませんね。また、人間の子どもの生まれた赤ちゃんは、人と人の中で育てないと人間らしい発育ができないことも忘れてはいけませんね。テレビやゲーム、おもちゃなどの『モノ』が過剰なほど溢れている時代だからこそ「モノ」よりも『人』が赤ちゃんや子どもたちにとって非常に重要な存在になることを認識していく必要があります。

家族や保育士を始めとする色々な大人が関わり、守り育てていくことにより、子どもたちに人間社会の面白さを感じ、家族は「生まれてくれてありがとう」と誕生を祝福できる家族関係であって欲しいと私は願っております。そのような事が子どもの生きる意欲や自己肯定感を育てて行きます。また、生活の場面場面において、子どものやり取りを繰り返しながら「うちの子は、気持ち良いこと、嫌なことをどのように表現するのだろうか」とその特性を理解することも、互いの関係をより良いものにするためには大切だと思います。そしてこの豊かなやり取りこそ、子どもの情緒性や好奇心、人への思いやり、関心、信頼を育てていくのではと考えております。

園長 丸池



保育園も開園から2ヶ月を過ぎようとしている今日この頃です。4月は不安とお家の方から離れるのが辛くて大泣きした園児。またお家の方々は後ろ髪を引かれる想いで、仕事に行く光景を目のあたりにしました。でも、最近では、保育園や保育者に慣れて楽しく過ごす姿がとても微笑ましいです。

5月に入り風邪を引いて熱、鼻汁、咳の出る子が全体の80%を占めており中々完治しなく保育園に登園し、より悪化して長くお休みをする現状です。

(5月30日) 園児の中からヒトメタニューモウイルス感染症と診断されました。現実4月から5月にかけて、風邪で完治しないまま登園をすると、他の子に感染して、また完治した園児にも再感染し園児たちの体調が思わしくないのが事実で御座います。

保育園からのお願い。

熱がなくても、鼻汁、咳がでる時はなるべくお家で安静にして様子を見てから登園をお願い致します。保育園でお熱が37.8度まで上がった時はお家の方にお子さまの様子をお知らせをさせて頂きますので宜しくお願い致します。

